

☆チャレンジ 岩滝っこ!☆

岩滝小学校 研究推進委員会
R3. 6. 18 NO. 3

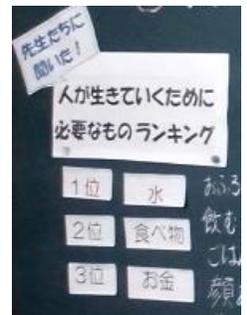
☆4-1研究授業「水はどこから」☆

6/16(水)、4-1で社会科の研究授業を行いました。今回のめあては、「生きていくために必要な水について考え、学習問題を作ろう」です。新しい学習に入ると聞いた途端に「じゃあ、学習問題だ!」とつぶやく子ども達。岩滝小スタイルの「学習問題作り」が定着してきていることを感じます。では、4年生の子ども達の様子を紹介します!

◆ランキング形式で楽しく導入!◆

「先生達に聞きました。人が生きていくために必要なものは何でしょう?」という先生の問いかけに、一気に引き込まれた子ども達。「何だろう?」とつぶやきながら一斉に手を挙げていきました。「食べ物」「お金」「飲み物」「水」…自分で予想し、どんどん発表していきました。

さらに「どんなときに水を使う?」と聞かれ「お風呂」「顔を洗うとき」「飲む」「ご飯を炊くとき」など、たくさんの意見が出される中で、新しい学習内容「水」に意識を向けていきました。



◆動画を使って「自分ごと」として考える◆

子ども達の「なぜ?」を引き出すため、3本の短い動画を作りました。動画を見て、毎日当たり前に使っている水についてたくさんの疑問がわいてきた子ども達は、①どんな場面だったか ②思ったこと をどんどん発表していきました。

動画が身近な場面だったので、どの児童にとっても分かりやすく、子ども達は「水」をぐっと「自分ごと」に引き寄せて考えていました。

また動画に先生達が登場すると大喜びで、興味深く映像

に見入り、次第に「水は、どこからきたのだろうか?」

「汚い水って流しても大丈夫なのかな?」「水はなくならないのかな?」などつぶやきながら学習問題を考えていました。



<動画①>水を出しっぱなしにして
歯磨きしている場面

- 水を出しすぎている。
- 水がもったいない。
- 水はなくなるの？



<動画②>水は壁の中にある？

- 壁の中にはないよ。
- 水はどこからくるの？
- パイプがある？



<動画③>汚れた水(習字や牛乳)を
一気に流している場面

- 汚い水はどこへ？
- 排水溝？ 下水場？ 工場？
- 海や川へ？
- もう1回使う？
- ろ過？



◆学習問題づくりにチャレンジ!◆

さあ、いよいよ学習問題づくりです。生活に使う水についての疑問や調べたいことを「学習問題」にして、一人一人がノートに書き出していきました。「2つぐらい作れるといいな」という先生の言葉に「もっと作れる!」「いっぱいある!」と、調べていきたい疑問がいっぱいの子も達…書いている時間、教室がしーんとなりました。そして、全員が2つ以上の学習問題を作り、堂々と発表していきました。



<子ども達が考えた「学習問題」>

- 水はどこからくるの？
- どのようにして、水をつくっているのか？
- 水には、げん度というものがあるのだろうか？
- なぜ、きたない水はすていけないのか？
- 水はどこからきて、どこにたまっているのか？
- 水は、どこにあるのだろうか？
- 流した水はどこに行くの？ など



◆予想して、調べたいことをさらに「自分ごと」にする◆

1人1人が作った学習問題を1つにまとめ、学級の学習問題ができました。最後は「予想」です。予想することで、これからの学習がより「自分ごと」になると考えています。「水はどこから」「水はどのように」をキーワードにこれからの調べ学習を進めていきます。

* 社会科で大切にしたいこと・・・「自分ごと」「問いつくり」「学ぶ楽しさ」・・・

子ども達の「なぜ?」を引き出す導入を工夫することで、児童自身が「学習問題」を作り、「自分ごと」に引き寄せて学習を進めていけるような授業づくりを、これからも大切にしていきたいと思います。